



平成 21 年 8 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社アクシコ
代 表 者 代表取締役 高橋健吉
(コード番号：2312)

「サイネージ広告媒体協議会」設立のお知らせ

デジタルサイネージ関連事業に携わるメディアプレーヤー（広告事業者）の業界団体として「サイネージ広告媒体協議会」を株式会社アクシコ（本社：東京都千代田区、代表取締役：高橋健吉）が運営事務局となり設立いたしました。

名 称

「サイネージ広告媒体協議会」

(英字表記：SIGNAGE ADVERTISING MEDIA ASSOCIATION)

U R L <http://www.signage-admedia.jp>



設立目的

デジタルサイネージの広告市場全体の拡大を目指し、デジタルサイネージの広告に携わる各媒体会社が連携を図り、デジタルサイネージ広告媒体の継続的かつ安定的な販売が可能となる体制・市場の確立を目指す

実施事項

- ・サイネージ広告に関する共通指標の策定・維持管理
- ・共通媒体資料の作成・維持
- ・サイネージ広告全体のプロモーション・広報活動
- ・複数媒体を絡めた共同提案活動
- ・デジタルサイネージ広告媒体の調査・研究

当面の活動

【A. 既存デジタルサイネージからの優良媒体育成】

ロケーション検証に基づく各デジタルサイネージの広告媒体効果を多角的観点から測定し、実績を構築しながら優良媒体化する。

【B. メディアデータの統一とセールスシステム構築】

会員間で各サイネージメディアの媒体データを統一フォーマットにまとめ、セールスシステムと販売網を構築、広告媒体としての安定した収益形態を作り上げる。

【C.出稿業務ガイドラインの作成】

各種デジタルサイネージにおける出稿素材の規格を定め、出稿業務の効率化を推進すると共に、その他事業領域のプレイヤーに向けフィードバックの意識づけを行いながら、今後登場するデジタルサイネージ内に広告スペース確保を推進する。

【D.協議会会員メディアの検証と商材研究】

会員間での媒体特性を活かしたプランニング・ノウハウを構築すると共に、その組み合わせ等による新たな媒体商材の創出を推進する。

【E.戦略的観点に基づく新規のデジタルサイネージ提案】

広告戦略の観点から新たなデジタルサイネージの導入を検討し、コンテンツ制作も含めて、ロケーションやコンテンツ主宰者に提案する。これにより協議会を主軸としたデジタルサイネージの広告ネットワークを創出する。

参加企業・組織

株式会社寒山（フィットネスクラブメディア EXIT）

株式会社システムズ（医療機関メディア HOSPITAL CHANNEL）

日本カーライフアシスト株式会社（自動車教習所メディア JACLA VISION）

日本デジタルサイネージ株式会社（ホテルメディア ELE-VISION）

株式会社メディアコンテンツファクトリー（医療機関メディア メディキャスター）

株式会社リレーション（流通メディア ミルとくチャンネル）

株式会社オックスプランニング（流通メディア Water Vision）

議長 毛塚 牧人（株式会社メディアコンテンツファクトリー 代表取締役）

副議長 白井 忠行（日本カーライフアシスト株式会社）

事務局長 阿部 恭久（株式会社アクシコ）

2009年8月現在

【問合せ連絡先】

「サイネージ広告媒体協議会」事務局 担当：阿部

【住所】東京都千代田区神田錦町 1-14-11 バリユー神田ビル 3 F（株式会社アクシコ内）

【TEL】 03-5282-1902 【FAX】 03-5282-1901

【Mail】 info@signage-admedia.jp

【URL】 <http://www.signage-admedia.jp>